



文部科学省

NANZAN  
UNIVERSITY

必要  
となる  
こと

日本  
語  
教  
師  
に  
と  
っ  
て

これ  
から  
の

世界と日本 日本語教育が必要とされる社会的背景を

異文化接触 多様な背景を持つ学習者個々に必要とする。

日本語教育の歴史と現状 学習者

国際社会

教育を考

制度や学

関係、日本の社会・文化、学習者と日本との関係を理解する。

者が日本語を必要とするに至った経緯や、学習者と周囲との接触の状況を理解

来を考えるために、日本語教育の歴史や現状、制度を理解する。

言語と社会

多様な社会的状況において円滑なコミュニケーションを実現するために、社会・異なる文化・言語を持つ人々が共存する社会の在り方考えるために、互いの文化いた人との関係構築について理解する。

て生じる言語の有り様、また社会的な行動を支える社

言語と社会の関係

語・非言語行動の様相や方略について理解する。

言語使用と社会

度や言語を用

異文化コミュニケーションと社会

言語と心理

言語理解の過程 効果的な日本語教育を考えるために、学習者の言語情報の処理過程や学習の仕組み、学習の方法について理解する。

言語習得・発達 個々の学習者に合わせた日本語教育を考えるために、言語の習得過程や学習者要因、また学習効果を高める方略について理解する。

異文化理解と心理 自文化とは異なる環境にある学習者に配慮した指導を考えるために、異文化接触によって生じる問題とその解決、また動機や不安などの心的側面について理解する。

日本語教師養成・研修推進拠点整備事業（中部ブロック）

特設サイト公開中

南山大学 人文学部・人間文化研究科事務室

文部科学省委託事業 日本語教師養成・研修推進拠点整備事業中部事務局

各種お問い合わせはこちら

Email: [jltc-chubu@nanzan-u.ac.jp](mailto:jltc-chubu@nanzan-u.ac.jp)



言語教

異文化間教育とコミュニケーション教育

言語教育と情報

必要として  
いる人  
たち。

## 日本語教育を



写真提供：I.C.NAGOYA／世界約40ヵ国の学生が日々教室で学んでいます

- 定住者
- 留学生
- 技能実習生
- 外国にルーツを持つ児童生徒
- EPA
- 短期滞在
- 難民
- 中国等帰国者
- ……  
● など



属性が変化していく。

同時に複数、時間をおいて



写真提供：夜間中学を語る会／一步教室東町作文発表の様子

でも、教員に見えているのは、  
「いま」目の前にいる学習者。

この教室を一步出たときの生活、  
この教室を卒業してからの生活、

日本で働く姿、日本で生涯を終えるときの姿、

それは見えない。

見えないから想像できない、想定すらしない。



それを支える人間関係も複雑。

人の生活は複雑な人間関係、



写真提供：第1回日本語教員研修会

でも、様々な分野の人材が、必要な時に、  
「気軽に」相談できるネットワークがあると

今より楽に、今より早く、

対応できるかも



●  
例えば、  
愛知県の特徴は

外国人に対して特別なことをしよう  
というのではなくて、外国人を含む  
すべての人に、この社会を楽しく  
過ごしてほしいと思っています。



在留外国人数  
**全国2位**  
(2023)

技能実習生数  
**全国1位**  
(2023)

日本語指導が  
必要な児童生徒数  
**全国1位**  
(2023)

公立  
夜間中学校は  
2025年度開設

愛知県の小学校  
未修了者は  
**全国9位**  
(4392人)

誰にとっても、  
この地域が自分の街でよかったと思われるような社会づくり。

外国人だけでなく、支援する人たちも、  
仕事や隣人としてかわる人たちも、  
雇用している人たちも、  
普通に暮らしている人たちも、  
故郷の家族も。

この地域に  
必要な  
日本語教師は…？

日本語教師養成・  
研修推進拠点整備事業  
(中部ブロック)

拠点校：南山大学

拠点校：金沢大学



学習者のこれまで、今、これからを  
俯瞰的に見ることができる教師



そのために、必要な人とつながることができる教師



「ある」ということを知っている教師、  
詳しいことはつながりから得ることのできる教師



## 日本語教師養成・研修推進拠点整備事業

- 日本語学校の日本語教師
- 日本語教員養成にかかわる人
- 大学の日本語教師
- 外国人の日本語支援にかかわるNPO
- フリーランスの日本語教師
- 夜間中学にかかわる人たち
- 地域の日本語教室の教師
- EPAに関する支援のNPO
- 小中高校の日本語支援者
- 外国人の生活支援にかかわるNPO
- 小中高校の先生、教育委員会
- 地域の日本語教室のネットワーク

など

## 連携 + 協力

- この地域社会を支えている経済界
- 法律の専門家
- 技能実習生の受け入れ企業
- 地域の各自治体
- 外国人労働者、派遣労働者の受け入れ企業
- 地域の国際交流協会
- 地域の社会福祉協議会

など

### 「日本語教師の視野を広げる

そのためには、養成段階からの視野の広がりが必要

この地域のニーズをとらえた日本語教員の養成・研修の拠点として」

## ● 連絡協議会 構成機関（五十音順）（2024年10月現在）

I.C.NAGOYA

愛知県立大学

ECC日本語学院名古屋校

金沢大学(拠点校)

セントラルジャパン日本語学校

NPO法人多文化共生リソースセンター東海

名古屋市教育センター

日本福祉大学

株式会社link design lab

愛知教育大学

愛知夜間中学を語る会

特定非営利活動法人 かくれんぼ

NPO法人 子どもの国

一般社団法人 DiVE.tv

CHEERS

南山大学(拠点校)

一般社団法人 HORIZOPIC

## ● これまでの歩みと2024年度研修会の予定

2023年 2月                      キックオフイベント

2024年 6月                      第一回研修会

愛知県立大学とのコラボレーション

現職日本語教員・日本語教員養成課程在籍の方・地域日本語教室の方、一般の方

2024年 調整中

研修会

日本語教員養成課程指導者に対する研修（仮題）

日本語教員養成課程指導者

2024年 12月予定

研修会

「公立夜間中学の設立を求める愛知連絡協議会」とのコラボレーション企画

夜間中学に関心を持つ方   支援者   教育機関、行政、地域日本語教室の方、  
一般の方々

2025年 2月予定

研修会

防災と日本語教育（仮題）

外国人にかかわる方、行政、教育機関、NPO団体、

現職日本語教員   日本語教員養成課程在籍の方、地域日本語教室の方

研修会の開催日時や詳細は、  
決まり次第「特設サイト」にて配信していきます。

研修会の実施報告も随時公開中！ぜひ、ご参考になしてください。

事業を一緒に支えてくださる機関・団体を募集しています（個人はお断りしています）

特設サイト公開中

